

循環器内科

著書

- 1) 島田俊夫：高尿酸血症と心不全：高尿酸血症と痛風 特集：循環器疾患と高尿酸血症，メディカルレビュー社，大阪，Vol.13 (2)，28-35，2005
- 2) 石橋 豊，徳丸 睦，狩野賢二，田中延子，島田俊夫：生理機能検査とその評価 NO と血管機能：Heart View，メジカルビュー社，東京，Vol. 10 (10)：26-33，2006
- 3) 島田俊夫：心不全の診断道具としてのバイオマーカー ナトリウム利尿ペプチドと心筋トロポニン：醫學のあゆみ，医師薬出版，東京，Vol.218 (14)：1164-1172，2006
- 4) 村上 陽，島田俊夫：循環器科の観点からみた高尿酸血症：医薬の門 医薬の門総合病院 各科処方メモ～高尿酸血症を考える，医薬の門社，Vol.46 (6)：48(514)-54(520)，2006

学術論文

- 1) #石橋 豊，河野一郎，島田俊夫：Nicorandil 長期投与による血管内皮機能，頸動脈内中膜複合体厚，大動脈弾性への影響．THERAPEUTIC RESEARCH 26 (3)：384-386，2005
- 2) 島田俊夫，久留一郎，苅尾七臣，井川 修：高血圧患者における交感神経活性と臓器障害 メタボリックシンドロームとしての高血圧．THERAPEUTIC RESEARCH 26 (5)：777-787，2005
- 3) Takahashi N, Shimada T, Murakami Y, Katoh H, Oyake N, Ishibashi Y, Nishino I, Nonaka I, Goto Y: Vascular Involvement in a Patient with Mitochondrial Myopathy, Encephalopathy, Lactic Acidosis, and Stroke-Like Episodes. The American Journal of the Medical Sciences 329 (5)：265-266，2005
- 4) Ishibashi Y, Takahashi N, Shimada T, Sugamori T, Sakane T, Umeno T, Hirano Y, Oyake N, Murakami Y: Short Duration of Reactive Hyperemia in the Forearm of Subjects with Multiple Cardiovascular Risk Factors. Circulation Journal 70 (1)：115-123，2006
- 5) 島田俊夫：マススクリーニング時のバイオマーカーによる左室拡張機能障害早期発見のための試み．厚生労働省科学研究費補助金（難治性克服研究事業）分担研究報告書．64-65，2006
- 6) Ohata S, Ishibashi Y, Shimada T, Takahashi N, Sugamori T, Sakane T, Hirano Y, Oyake N, Murakami Y, Higami T: Effects of Oral Beraprost Sodium, A Prostaglandin I2 Analogue, on Endothelium Dependent Vasodilatation in the Forearm of Patients With Coronary Artery Disease. Clinical and Experimental Pharmacology and Physiology 33: 381-387，2006

- 7) Matsumori A, Shimada T, Nora M. C, Steven M. T, JAY W. M: Myocarditis and Heart Failure Associated With Hepatitis C Virus Infection. Journal of Cardiac Failure 12 (4): 293-298, 2006
- 8) Ochiai K, Hu Q, Lee J, Mansoor A, Liu J, Wang X, Gong G, Murakami Y, Ishibashi Y, Shimada T, Zhang J: Functional and Bioenergetic Consequences of AT1 Antagonist Olmesartan Medoxomil in Hearts With Postinfarction LV Remodeling. J Cardiovasc Pharmacol 47 (5): 686-694, 2006
- 9) Takahashi N, Shimada T, Ishibashi Y, Sugamori T, Hirano Y, Oyake N, Murakami Y: Cardiac Involvement in Kugelberg-Welander Disease: A Case Report and Review. The American Journal of the Medical Sciences 332 (6): 354-356, 2006

学会発表

- 1) 公受伸之, 島田俊夫, 村上 陽, 石橋 豊, 鈴木恵子, 松森 昭: 慢性透析患者の心筋障害に対する ARB・ACE 阻害剤の効果. 厚生労働省科学研究難治性疾患克服研究事業特発性心筋症に関する調査研究班平成 16 年度第 2 回班会議. 札幌, 2005 年 2 月
- 2) Shimada T: In the General Population proCardio Symposium 4th International Symposium on NT-proBNP. Lyon, May 2005
- 3) Ishibashi Y: Variability of flow mediated vasodilatation in the brachial and femoral artery.
第 78 回日本超音波医学会学術集会. 東京, 2005 年 5 月
- 4) 石橋 豊, 高橋伸幸, 島田俊夫, 公受伸之, 村上 陽, 加藤晴美, 坂根健志, 菅森 峰, 平野能文, 樋上哲哉, 梅野哲弘: 血管内皮機能評価のためのあたらしい指標. 第 86 回日本循環器学会中国地方会. 出雲, 2005 年 5 月
- 5) 小谷暢啓, 村上 陽, 加藤晴美, 公受伸之, 佐藤秀俊, 坂根健志, 吉富裕之, 高橋伸幸, 落合康一, 平野能文, 國澤良嗣, 菅森 峰, 徳丸 睦, 村上林兒, 石橋 豊, 島田俊夫, 樋上哲哉: 住民検診における高感度 CRP 値測定意義の検討. 第 86 回日本循環器学会中国地方会. 出雲, 2005 年 5 月
- 6) 高橋伸幸, 島田俊夫, 菅森 峰, 國澤良嗣, 平野能文, 坂根健志, 佐藤秀俊, 加藤晴美, 吉富裕之, 公受伸之, 村上 陽, 石橋 豊, 北村 順: 著明な心肥大を呈したミトコンドリア脳筋症の一例. 第 86 回日本循環器学会中国地方会. 出雲, 2005 年 5 月
- 7) 徳丸 睦, 島田俊夫, 村上 陽, 公受伸之, 高橋伸幸, 平野能文, 菅森 峰, 加藤晴美, 佐藤秀俊, 坂根健志, 吉富裕之, 國澤良嗣, 小谷暢啓, 落合康一, 石橋 豊, 樋上哲哉: 血清心筋トロポニン T を用いての潜在する心筋障害の探知の試み (奥出雲における臨床疫学研究第 1 報). 第 86 回日本循環器学会中国地方会. 出雲, 2005 年 5 月
- 8) 平野能文, 公受伸之, 吉富裕之, 加藤晴美, 坂根健志, 高橋伸幸, 國澤良嗣, 菅森 峰, 村上 陽, 石橋 豊, 島田俊夫, 樋上哲哉: 消化管内視鏡治療経過中に感染性心内膜炎を

生じ、重篤な経過をたどった弁膜症の 2 症例 第 86 回日本循環器学会中国地方会 出雲，2005 年 5 月

9) 落合康一，島田俊夫，石橋 豊，村上 陽，公受伸之，吉富裕之，加藤晴美，佐藤秀俊，坂根健志，高橋伸幸，國澤良嗣，平野能文，菅森 峰，小谷暢啓，徳丸 睦，樋上哲哉：発作性心房細動を契機に発見された右房 Cavernous hemangioma の一例．第 86 回日本循環器学会中国地方会．出雲，2005 年 5 月

10) 公受伸之，島田俊夫，村上 陽，石橋 豊，加藤晴美，吉富裕之，落合康一，佐藤秀俊，坂根健志，高橋伸幸，國澤良嗣，平野能文，菅森 峰，小谷暢啓，徳丸 睦，樋上哲哉，鈴木恵子：慢性透析患者における心脳血管事故に及ぼす C 型肝炎ウイルス感染の影響．第 86 回日本循環器学会中国地方会．出雲，2005 年 5 月

11) 落合康一，小谷暢啓，村上 陽，石橋 豊，島田俊夫：当院における MDCT による冠動脈 CT アンギオの現状．第 8 回島根心・血管研究会．出雲，2005 年 6 月

12) 徳丸 睦，佐藤秀俊，樋口 強，小谷暢啓，菅森 峰，平野能文，國澤良嗣，高橋伸幸，坂根健志，落合康一，吉富裕之，公受伸之，村上 陽，石橋 豊，島田俊夫：冠動脈 STENT 留置後の慢性期(10 年後)に STENT 内血栓性閉塞により急性心筋梗塞を発症した 1 症例．第 12 回日本心血管インターベンション学会，第 2 回日本心血管カテーテル治療学会中国・四国合同地方会．岡山，2005 年 9 月

13) 公受伸之，島田俊夫，石橋 豊，村上 陽，吉富裕之，佐藤秀俊，坂根健志，高橋伸幸，平野能文，菅森 峰：慢性透析患者における心脳血管事故に及ぼす C 型肝炎ウイルス感染の影響．第 53 回日本心臓病学会学術集会．大阪，2005 年 9 月

14) 村上 陽，島田俊夫，佐藤秀俊，落合康一，小谷暢啓，徳丸 睦，石橋 豊：重症大動脈弁狭窄における心筋障害の規定因子の検討 第 53 回日本心臓病学会学術集会 大阪，2005 年 9 月

15) 島田俊夫，小谷暢啓，村上 陽，吉富裕之，公受伸之，高橋伸幸，平野能文，坂根健志，佐藤秀俊，徳丸 睦，菅森 峰，國澤良嗣，落合康一，石橋 豊：奥出雲臨床研究における心負荷マーカー(血漿 BNP)・心筋傷害マーカー(血清トロポニン T)．第 53 回日本心臓病学会学術集会．大阪，2005 年 9 月

16) Kodani N, Murakami Y, Tokumaru A, Ochiai K, Takahashi N, Sakane T, Satou H, Oyake N, Ishibashi Y, Shimada T: The Clinical Significance of Plasma Brain Natriuretic Peptide Measurement in Asymptomatic Subjects without Overt Disease. 第 9 回日本心不全学会学術集会．下関，2005 年 10 月

17) Sato H, Shimada T, Tahara H, Hirano Y, Sugamori T, Takahashi N, Oyake N, Murakami Y, Ishibashi Y, Suzuki T: Usefulness of Serial Serum Troponin T Measurements for Evaluating Myocardial Damage Associated with Elective Percutaneous Cardiac Intervention. 第 9 回日本心不全学会学術集会．下関，2005 年 10 月

18) Ishibashi Y, Umeno T, Shimada T, Takahashi N, Oyake N, Murakami Y: Prognostic

Value of Activation of Inducible NOS in the Forearm Vessels of Patients with Congestive Heart Failure. 第 9 回日本心不全学会学術集会 . 下関 , 2005 年 10 月

19) Shimada T: Dual Secretion of Brain Natriuretic Peptides from the Atria and the Ventricles in a Variety of Heart Disease in Man. The 1st Sino-Japan Cardiovascular Forum (SJCF). Beijing, November 2005

20) 落合康一 , 村上 陽 , 石橋 豊 , 吉富裕之 , 佐藤秀俊 , 坂根健志 , 高橋伸幸 , 平野能文 , 菅森 峰 , 小谷暢啓 , 徳丸 睦 , 島田俊夫 , 公受伸之 , 國澤良嗣 : MDCT がコイル塞栓術の治療選択に有用であった PDA の一症例 . 第 87 回日本循環器学会中国・四国合同地方会 . 高松 , 2005 年 11 月

21) 平野能文 , 島田俊夫 , 石橋 豊 , 村上 陽 , 公受伸之 , 吉富裕之 , 落合康一 , 佐藤秀俊 , 坂根健志 , 高橋伸幸 , 國澤良嗣 , 菅森 峰 , 小谷暢啓 , 徳丸 睦 : 臨床症状と血清 IL-6 がパラレルに変動した典型的左房粘液腫の 1 症例 . 第 87 回日本循環器学会中国・四国合同地方会 . 高松 , 2005 年 11 月

22) 島田俊夫 , 公受伸之 , 村上 陽 , 吉富裕之 , 小谷暢啓 , 松森 昭 : 住民健康診断におけるバイオマーカー (血漿 BNP) による心機能障害の早期発見に関する臨床的意義に関する検討 奥出雲臨床研究第 2 弾 . 厚生労働省難治性疾患克服研究事業特発性心筋症に関する調査研究「友池班」2005 年度第 2 回総会 . 大阪 , 2005 年 12 月

23) Murakami Y, Kodani N, Yoshitomi H, Oyake N, Shimada T: Clinical Significance of Plasma Brain Natriuretic Peptide as a Biomarker for Mass Screening of Asymptomatic Left Ventricular Dysfunction. 第 70 回記念日本循環器学会総会・学術集会 . 名古屋 , 2006 年 3 月

24) Ochiai K, Shimada T, Ishibashi Y, Murakami Y, Oyake N, Yoshitomi H, Satoh H, Sakane T, Takahashi N, Kunizawa Y, Hirano Y, Sugamori T, Kodani N, Tokumaru A: Clinical Implication of Delayed Contrast Enhancement by Gd-DTPA MRI and Elevated Brain Natriuretic Peptide Hormone in Aortic Stenosis. 第 70 回記念日本循環器学会総会・学術集会 . 名古屋 , 2006 年 3 月

25) Shimada T: Pathophysiological Evaluation and Therapeutic Guide for Cardiovascular Diseases Using Plasma Brain Natriuretic Peptides and N-terminal ProBNP. 第 70 回記念日本循環器学会総会・学術集会 . 名古屋 , 2006 年 3 月

26) Ishibashi Y, Umeno T, Shimada T, Oyake N, Murakami Y, Notsu Y, Nabika T, Masuda J, Kikuchi K, Higami T: Increased Plasma Asymmetric Dimethylarginine (ADMA) and Decreased Arginine Levels Predict Poor Prognosis in Elderly Patients with Severely Exacerbated Heart Failure. 第 70 回記念日本循環器学会総会・学術集会 . 名古屋 , 2006 年 3 月

27) Shimada T, Oyake N, Murakami Y, Takahashi N, Satoh H, Sakane T, Hirano Y, Kodani N, Sugamori T, Tokumaru A, Kunizawa Y, Ochiai K, Yoshitomi H, Ishibashi Y: Prognostic

Implication of High Post-hemodialysis Plasma Atrial Natriuretic Polypeptide Levels in Hemodialysis Patients with End-stage Renal Failure over 12-years Follow-up. 第 70 回記念日本循環器学会総会・学術集会．名古屋，2006 年 3 月

28) Shimada T: The Sources of Brain Natriuretic Peptides in A Variety of Cardiovascular Diseases KSC/JCS Joint Symposium : Heart Failure Korea, Jeju 2006.4.12-15*

29) 平野能文，島田俊夫，石橋 豊，村上 陽，公受伸之，吉富裕之，落合康一，佐藤秀俊，坂根健志，高橋伸幸，國澤良嗣，小谷暢啓，徳丸 睦，菊池慶太，金築一摩，山下暁立：ペースメーカー植え込み術後約 6 年経過してペースメーカーリード感染を発症した 1 症例．第 88 回日本循環器学会中国・四国合同地方会．岡山，2006 年 6 月

30) 伊藤早希，公受伸之，石橋 豊，島田俊夫，村上 陽，吉富裕之，落合康一，佐藤秀俊，坂根健志，高橋伸幸，國澤良嗣，平野能文，菅森 峰，小谷暢啓，徳丸 睦：慢性肺血栓塞栓症に血栓溶解療法が有用であった 1 例．第 88 回日本循環器学会中国・四国合同地方会．岡山，2006 年 6 月

31) 安達和子，佐藤秀俊，徳丸 睦，小谷暢啓，菅森 峰，平野能文，國澤良嗣，高橋伸幸，坂根健志，落合康一，吉富裕之，公受伸之，村上 陽，石橋 豊，島田俊夫：発作性心房細動により血栓閉塞を起こした急性冠閉塞の一症例．第 88 回日本循環器学会中国・四国合同地方会．岡山，2006 年 6 月

32) 國澤良嗣，石橋 豊，平野能文，坂根健志，佐藤秀俊，公受伸之，村上 陽，島田俊夫：切迫破裂により緊急手術を施行した感染性大動脈瘤の 1 例．第 94 回日本内科学会中国地方会．出雲，2006 年 6 月

33) 島田俊夫，村上 陽，小谷暢啓，吉富裕之，公受伸之，佐藤秀俊，坂根健志，高橋伸幸，平野能文，菅森 峰，國澤良嗣，徳丸，若林景子，石橋 豊，松森 昭：地域住民健康診断における心血管疾患スクリーニングとしてのバイオマーカの有用性に関する検討：住民の一部を選択対象とした拡張機能障害の研究を基礎として 厚生労働省難治性疾患克服研究事業特発性心筋症に関する調査研究「友池班」2006 年度第 1 回総会．東京，2006 年 6 月

34) 中井秀和：大動脈弁狭窄症患者におけるバイオマーカー測定の意義．第 9 回島根心・血管研究会．出雲，2006 年 6 月

35) 杉谷雄一郎，平野能文，坂根健志，中井秀和，安達和子，若林景子，徳丸 睦，小谷暢啓，菅森 峰，國澤良嗣，高橋伸幸，佐藤秀俊，吉富裕之，公受伸之，村上 陽，石橋 豊，島田俊夫，石原勝美：MDCT にて左上大静脈遺残と左下大静脈の合併奇形を明瞭に描出し得た症例．第 9 回島根心・血管研究会．出雲，2006 年 6 月

36) 吉富裕之，菅森 峰，平野能文，高橋伸幸，小谷暢啓，徳丸 睦，若林景子，坂根健志，佐藤秀俊，公受伸之，村上 陽，石橋 豊，島田俊夫，新田江里，宮木真理，狩野賢二：重複僧帽弁口の一例．第 42 回日本超音波医学会中国地方会．広島，2006 年 9 月

- 37) Murakami Y, Yoshitomi H, Kodani N, Sakane T, Takahashi N, Oyake N, Sugamori T, Sato H, Hirano Y, Ishibashi Y, Shimada T: Role of Left Ventricular Hypertrophy and Functional Abnormality in Age-related Increase of Brain Natriuretic Peptide Level. 第 54 回日本心臓病学会学術集会 . 鹿児島 , 2006 年 9 月
- 38) Ishibashi Y, Shimada T, Maeda A, Satoh H, Sakane T, Takahashi N, Sugamori T, Hirano Y, Tokumaru A, Wakabayashi K, Oyake N, Murakami Y: Additional Pleiotropic Effects of Fluvastatin Beyond Pravastatin on Arterial Stiffness. 第 54 回日本心臓病学会学術集会 . 鹿児島 , 2006 年 9 月
- 39) 小谷暢啓, 村上 陽, 吉富裕之, 落合康一, 佐藤秀俊, 坂根健志, 高橋伸幸, 菅森 峰, 平野能文, 公受伸之, 石橋 豊, 島田俊夫: 循環器集団検診における血漿利尿ペプチド測定意義についての検討 . 第 54 回日本心臓病学会学術集会 . 鹿児島 , 2006 年 9 月
- 40) 島田俊夫, 村上 陽, 吉富裕之, 小谷暢啓, 公受伸之, 佐藤秀俊, 坂根健志, 高橋伸幸, 平野能文, 菅森 峰, 徳丸 睦, 若林景子, 石橋 豊: 10 年にわたる追跡調査に基づく透析前血漿 ANP と透析後血漿 ANP による生命予後評価 . 第 54 回日本心臓病学会学術集会 . 鹿児島 , 2006 年 9 月
- 41) 島田俊夫, 村上 陽, 吉富裕之, 小谷暢啓, 公受伸之, 佐藤秀俊, 坂根健志, 高橋伸幸, 平野能文, 菅森 峰, 徳丸 睦, 若林景子, 石橋 豊: 奥出雲コーホート研究における利尿ペプチドの心血管疾患スクリーニングにおける意義とそれに影響する因子に関する横断研究 . 第 54 回日本心臓病学会学術集会 . 鹿児島 , 2006 年 9 月
- 42) Murakami Y, Shimada T, Ishibashi Y, Oyake N, Sato H, Yoshitomi H, Sakane T, Takahashi N, Hirano Y, Sugamori T: Clinical Significance of Patient Evaluation with Plasma Brain Natriuretic Peptide and Cardiac Troponin T in Elderly Aortic Valvular Stenosis. 第 10 回日本心不全学会学術集会 . 東京 , 2006 年 10 月
- 43) Murakami Y, Shimada T, Ishibashi Y, Oyake N, Yoshitomi H, Kodani N, Takahashi N, Hirano Y, Sugamori T, Tokumaru A: Clinical Usefulness of Brain Natriuretic Peptide and T Terminal ProBNP in Screening Subclinical Cardiac Abnoemalities in Asymptomatic Subjects. 第 10 回日本心不全学会学術集会 . 東京 , 2006 年 10 月
- 44) 島田俊夫: ナトリウム利尿ペプチド (BNP と NTproBNP) の新しい展開 . 第 10 回日本心不全学会学術集会イブニングセミナー . 東京 , 2006 年 10 月
- 45) 島田俊夫: 心不全管理における心筋障害マーカーの活用法 . 第 10 回日本心不全学会学術集会教育セミナー . 東京 , 2006 年 10 月
- 46) 島田俊夫, 村上 陽, 吉富裕之, 小谷暢啓, 公受伸之, 佐藤秀俊, 坂根健志, 高橋伸幸, 平野能文, 菅森 峰, 徳丸 睦, 國澤良嗣, 若林景子, 安達和子, 石橋 豊: 一般住民健康診断受診者を対象とした血漿脳性利尿ペプチド (BNP) と血清 NT-proBNP に影響を与える諸因子の検討(奥出雲臨床疫学研究) . 第 1 回 NT-proBNP 研究会 . 東京 , 2006 年 10 月

- 47) Shimada T: Cross Sectional Data Analysis by Natriuretic Peptides, BNP and NT-pro BNP for Mass Screening of Cardiovascular diseases in General Population. The 2nd china-Japan Cardiovascular Forum (CJCF). Beijing, November 2006
- 48) Oyake N, Shimada T, Murakami Y, Matsumori A: Hepatitis C Virus Infection, as A Risk Factor of Increased Aortic Stiffness and Cardiovascular Event in Dialysis Patients. The 2nd china-Japan Cardiovascular Forum (CJCF). Beijing, November 2006
- 49) Murakami Y, Yoshitomi H, Kodani N, Takahashi N, Shimada T: Serum N-terminal pro-BNP Concentration as a Useful Biomarker for Mild Cardiac Diastolic Dysfunction in Asymptomatic Persons. The 2nd china-Japan Cardiovascular Forum (CJCF). Beijing, November 2006
- 50) Ishibashi Y, Shimada T, Takahashi N, Sakane T, Sugamori T, Hirano Y, Sato H, Oyake N, Murakami Y: Vascular Responses to Acetylcholine, Nitroglycerin, Non-Selective NOS Inhibitor and Selective iNOS Inhibitor in the Forearm and Outcome in Patients with Heart Failure. 79th Scientific Sessions of American Heart Association. Chicago, November 2006
- 51) 小谷暢啓, 島田俊夫, 菊池慶太, 若林景子, 徳丸 睦, 菅森 峰, 平野能文, 國澤良嗣, 高橋伸幸, 坂根健志, 佐藤秀俊, 吉富裕之, 公受伸之, 村上 陽, 石橋 豊: MDCT が仮性心室瘤の診断に有用であった一症例. 第 89 回日本循環器学会中国地方会. 宇部, 2006 年 11 月
- 52) 安達和子, 佐藤秀俊, 若林景子, 徳丸 睦, 小谷暢啓, 菅森 峰, 平野能文, 國澤良嗣, 高橋伸幸, 坂根健志, 吉富裕之, 公受伸之, 村上 陽, 石橋 豊, 島田俊夫: 慢性関節リウマチに合併した 2 次性心アミロイドーシスの 2 症例. 第 89 回日本循環器学会中国地方会. 宇部, 2006 年 11 月
- 53) 本田 健, 平野能文, 公受伸之, 石橋 豊, 徳丸 睦, 小谷暢啓, 菅森 峰, 國澤良嗣, 高橋伸幸, 坂根健志, 佐藤秀俊, 吉富裕之, 若林景子, 安達和子, 島田俊夫: シェーグレン症候群, 気管支拡張症に合併した Austrian Syndrome の 1 例. 第 89 回日本循環器学会中国地方会. 宇部, 2006 年 11 月
- 54) 若林景子, 坂根健志, 本田 健, 安達和子, 井澤智彰, 徳丸 睦, 小谷暢啓, 菅森 峰, 平野能文, 國澤良嗣, 高橋伸幸, 佐藤秀俊, 吉富裕之, 公受伸之, 村上 陽, 石橋 豊, 島田俊夫: 下大静脈欠損と内臓錯位を伴う洞不全症候群に対し永久ペースメーカー植え込みを行った一例. 第 89 回日本循環器学会中国地方会. 宇部, 2006 年 11 月